

生活協同組合

コープおきなわ



の食育活動

活動団体:生活協同組合コープおきなわ
所在地 :浦添市西原1-2-1
活動内容:特産品開発の支援、料理教室、米づくりスクール等
電話番号:098-879-1144
公式HP :<https://www.okinawa.coop/about/index.html>



コープおきなわは、子どもから大人までの幅広い世代が、食の大切さを学び、健全な食生活が実現できるように様々な食育活動に取り組んでいます。

農林水産省主催の「第4回食育活動表彰」では、最高賞である農林水産大臣賞に輝きました。

3歳からの料理教室

料理やお手伝いに興味を持ち始める3歳ごろから未就学児を対象に料理教室を開催しています。たくさんの野菜を使ったサンドイッチを作るなど、沖縄の食材に実際に触れながら、料理を楽しむきっかけになればと取り組んでいます。また、手遊びやクイズを通じて、子どもたちが楽しみながら学べるよう工夫しています。



定置網体験ツアー

読谷村漁業協同組合と連携し、水産物が定置網漁、セリ、加工、販売といった食卓に並ぶまでの過程を体験できる「定置網体験ツアー」を行っています。実際に漁に出て魚を捕り、セリの見学から店舗での販売までを体験することで、生産から消費までの流れを学ぶとともに、子どもたちにとって食べ物の大切さを学ぶ貴重な機会となっています。



伝統料理の料理教室

受け継がれてきた伝統の食卓を伝えるため、琉球料理教室や薬膳講習会を開催しています。

沖縄の食文化の継承のため、子どもから大人まで幅広い世代を対象に、三枚肉の煮付け、ジューシー、中身汁、イナムドウチなどの料理教室を行い、次世代への食文化継承に取り組んでいます。



なぞなぞキッチン

豆腐マイスターを招いて親子でゆし豆腐づくりを体験する教室を開催しています。子どもたちが豆腐を一からつくる大変さを体験しながら、なぞなぞに答えていく中で、食べ物知識を増やすとともに、食べ物や生産者への感謝の心を育てています。



親子米づくりスクール

米づくりスクールは、食べ物大切さについて親子で考える機会になればという思いでスタートしました。8月の田植えから始まり、稲刈り、しめ飾りづくりなど一連の流れを体験することができます。食べ物が食卓に並ぶまでの食の循環を学び、また、実際に農作業を経験することで、農家や食べ物への感謝の気持ちを育てています。



特産品開発の支援

地域の学校、行政、生産者、地元企業、大学等と連携し中学生の特産品開発の支援を行っています。中学生自らが、地域の歴史や特徴、産業の課題や農林水産物の特性を発見する機会につなげています。特産品の開発、販売を通じて地域の魅力を発信することで、地域の誇りづくりの醸成にもつながっています。



その他の活動

生活協同組合コープおきなわは、「ともに創る 暮らしと未来」を実現するために、インターンシップの受け入れや募金活動による支援、平和へ向けたファミリーピースウォーク、食の安全安心づくり、環境保全活動など様々な活動を行っています。また、これらの取組は、コープおきなわのテレビ番組「ハッピープラス」や、機関誌「ういすこーぷ」にてより詳しく紹介されています。

・コープおきなわテレビ番組「ハッピープラス」(動画はYoutubeにて配信)

<https://www.okinawa.coop/about/happy.html>